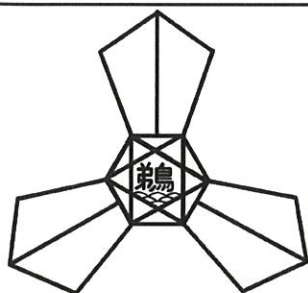


男鹿市立鵜木小学校



●校章の由来

三方に突き出ているものは、「学園の象徴」としての「ペン先」を表し、三本のそれぞれには「知(真)、情(善)、意(美)の精神」がこめられている。中央の六角形(対角線)は、鵜木学区の六地区「角間崎、鵜木、道村、松木沢、本内、福米沢」を表し、「地域のまとまり、協力、平和」を象徴している。校旗の地色は緑で、「平和な農村」を象徴している。中央の「鵜」(鵜木小)の文字は金糸で刺繍し、燦然たる光をあたりに発散している。



- 開校年月日 明治8年8月28日
- 学校所在地 秋田県男鹿市鵜木字松木沢境90
- 電話番号 0185-46-2520

男鹿市立鵜木小学校校歌

わらさきにおーう やまやまを
みずうみはるーか のぞみみて
かぜさわやかーな まなびやは
あかるしきよし またたのしその
なようのき われらがほこり

●校章制定

昭和9年8月28日

●校歌制定

昭和28年11月9日

●校章のデザイン・アイディア

川和田 春彦

●校歌の由来

校歌

作詞 柴田 信一
作曲 谷 雄

一、紫におう 山々を
湖はるか のぞみみて
風さわやかな まなびやは
明るし清し また樂し
その名よ うの木
われらがほこり

二、ああ館山の 春と秋
歴史のはえを うけつぎて
生気あふれる まなびやは
夢と希望の わくところ
その名よ うの木
われらが力

三、平和の雲よ 寒風よ
めぐみゆたかな 故郷に
輝きたてる まなびやは
若い日本の 朝をよぶ
その名よ うの木
われらが光